

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	深川市	ムム地区	平成26年度	平成28年度	深川市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目		目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	
		1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
必須 目標	① 経営面積の拡大	0 0	2 2	5 0	0%	
	② 農業の6次産業化					
	③ 農産物の高付加価値化	0 0	4 2	4 0		0%
	④ 経営コストの縮減	0 0	1 0	1 0		
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消					
	⑥ 農業経営の複合化					
	⑦ 農業経営の法人化					
	⑧ 雇用					

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	実績を確認した資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
1	1	経営面積の拡大(ha)	27.6	27.6 27.6	27.6 27.7	27.9 27.7	33.3%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	71.4	71.4 71.4	75.0 94.7	80.0 43.1		
2	2	経営面積の拡大(ha)	19.4	19.4 19.4	19.4 19.4	19.7 19.4	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	69.5	69.5 69.5	75.0 69.7	80.0 27.0		
3	3	経営面積の拡大(ha)	24.6	24.6 24.6	25.4 24.6	25.4 24.6	0.0%	農家台帳
		経営コストの縮減 (万円/ha)	70	70.0 70.0	69.0 71.0	69.0 70.6		
4	4	経営面積の拡大(ha)	9.8	9.8 9.8	13.8 14.1	13.8 8.1	-42.5%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	77.1	77.1 77.1	80.0 38.3	85.0 28.9		
5	5	経営面積の拡大(ha)	14.3	14.3 14.3	14.3 14.3	14.8 14.3	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	53.3	53.3 53.3	60.0 76.1	65.0 5.2		

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は、地区の成果目標3項目のうち「経営面積の拡大(0%)」については、目標達成のため土地の借用・集積を希望しているが、地区営農組合等で協議の中、対象経営体への賃貸借や売買に到らず、また離農や経営縮小見込み者の営農継続等の要因が重なり、未達成となったもの。引き続き農地中間管理機構の活用や市・農協等の指導、地域協議により、29年度中に目標達成を図る。

「農産物の高付加価値化(0%)」については、6月上旬から7月上旬の低温寡少については深水対策等の徹底により障害回避に努めたが、8月以降の3回に及ぶ台風上陸により、日照不足及び登熟後期の高温等による登熟不良で、白未熟粒が発生し品質が低下したため未達成となった。様々な気象に対応できる栽培技術の確立に向け、必要に応じ関係機関と連携し、指導・助言等フォローアップを行い目標達成を図る。

「経営コストの削減(0%)」については、作業工程の見直しや機械の効率的な運用により光熱水費の削減を図ったものの、目標数値には届かなかったもの。他の必要経費についても見直しを図り、29年度中に目標達成を図る。

別紙様式第1-10号

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	深川市	一已地区	平成26年度	平成28年度	深川市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
必須 目標	① 経営面積の拡大	0 0	0 2	13 5	38%
	② 農業の6次産業化				
	③ 農産物の高付加価値化	0 0	13 2	13 1	8%
	④ 経営コストの削減				
選択 目標	⑤ 耕作放棄地の解消				
	⑥ 農業経営の複合化				
	⑦ 農業経営の法人化				
	⑧ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	実績を確認した資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
1	1	経営面積の拡大(ha)	33.3	33.3 33.3	33.3 33.2	33.8 33.2	-20.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	65.8	65.8 65.8	67.0 37.5	70.0 56.3	-226.2%	JA出荷データ
2	2	経営面積の拡大(ha)	22.4	22.4 22.4	22.4 22.3	22.9 22.3	-20.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	68.5	68.5 68.5	69.0 34.5	70.0 69.9	93.3%	JA出荷データ
3	3	経営面積の拡大(ha)	22.7	22.7 22.7	22.7 22.6	23.7 23.8	110.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	69.8	69.8 69.8	70.0 49.1	72.0 13.1	-2577.3%	JA出荷データ
4	4	経営面積の拡大(ha)	30.5	30.5 30.5	30.5 30.5	31.0 30.5	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	47.4	47.4 47.4	50.0 48.7	60.0 0.0	-376.2%	JA出荷データ
5	5	経営面積の拡大(ha)	23.3	23.3 23.3	23.3 21.8	24.3 24.6	130.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	40.3	40.3 40.3	50.0 15.3	60.0 39.5	-4.1%	JA出荷データ
6	6	経営面積の拡大(ha)	26.2	26.2 26.2	26.2 26.2	26.7 26.2	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	80.2	80.2 80.2	81.0 54.4	82.0 4.0	-4233.3%	JA出荷データ

7	7	経営面積の拡大(ha)	14.8	14.8	14.8	15.3	180.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	95.4	95.4	96.0	97.0		
8	8	経営面積の拡大(ha)	12.2	12.2	12.2	12.7	-20.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	60.9	60.9	62.0	70.0		
9	9	経営面積の拡大(ha)	14.8	14.8	14.8	15.3	120.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	90.1	90.1	91.0	92.0		
10	10	経営面積の拡大(ha)	19.3	19.3	19.3	19.8	20.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	38.5	38.5	50.0	65.0		
11	11	経営面積の拡大(ha)	17.7	17.7	17.7	18.2	-20.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	53.8	53.8	60.0	65.0		
12	12	経営面積の拡大(ha)	15.1	15.1	15.1	15.6	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	64.8	64.8	66.0	70.0		
13	13	経営面積の拡大(ha)	24.9	24.9	24.9	25.9	140.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	55.7	55.7	60.0	70.0		

Ⅲ 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は、地区の成果目標2項目のうち「経営面積の拡大(38%)」については、目標達成のため土地の借用・集積を希望しているが、地区営農組合等で協議の中、対象経営体への賃貸借や売買に到らず、また離農や経営縮小見込み者の営農継続等の要因が重なり、未達成となったもの。引き続き農地中間管理機構の活用や市・農協等の指導、地域協議により、29年度中に目標達成を図る。

「農産物の高付加価値化(8%)」については、6月上旬から7月上旬の低温寡少については深水対策等の徹底により障害回避に努めたが、8月以降の3回に及ぶ台風上陸により、日照不足及び登熟後期の高湿等による登熟不良で、白未熟粒が発生し品質が低下したため未達成となった。様々な気象に対応できる栽培技術の確立に向け、必要に応じ関係機関と連携し、指導・助言等フォローアップを行い目標達成を図る。

別紙様式第1-10号

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	深川市	納内地区	平成26年度	平成28年度	深川市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大	0	3	5	60%
	2	3	3	
② 農業の6次産業化				
③ 農産物の高付加価値化	3	6	6	17%
	0	3	1	
④ 経営コストの縮減	1	1	1	100%
	0	1	1	
⑤ 耕作放棄地の解消				
⑥ 農業経営の複合化				
⑦ 農業経営の法人化				
⑧ 雇用				

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	実績を確認した資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
1	1	経営面積の拡大(ha)	9.6	9.6	15.6	115.0%	農家台帳	
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	84.0	85.0	87.0			-2723.3%
2	2	経営面積の拡大(ha)	41.7	41.7	42.7	1860.0%	農家台帳	
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	38.1	40.0	60.0			68.5%
3	3	農産物の高付加価値化 (そば2等級比率:%)	0.0	10.0	20.0	500.0%	JA出荷データ	
		経営コストの縮減 (千円/10a)	108.0	107.0	107.0			4800.0%
4	4	経営面積の拡大(ha)	25.3	25.3	27.3	115.0%	農家台帳	
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	70.0	70.0	75.0			-415.0%
5	5	経営面積の拡大(ha)	29.3	29.3	29.3	0.0%	農家台帳	
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	71.4	71.4	75.0			-830.2%
6	6	経営面積の拡大(ha)	37.5	37.5	42.5	0.0%	農家台帳	
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	84.0	84.0	87.0			-885.0%

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は、地区の成果目標3項目のうち「経営面積の拡大(60%)」については、目標達成のため土地の借用・集積を希望しているが、地区営農組合等で協議の中、対象経営体への賃貸借や売買に到らず、また離農や経営縮小見込み者の営農継続等の要因が重なり、未達成となったもの。引き続き農地中間管理機構の活用や市・農協等の指導、地域協議により、29年度中に目標達成を図る。

「農産物の高付加価値化(17%)」については、6月上旬から7月上旬の低温寡少については深水対策等の徹底により障害回避に努めたが、8月以降の3回に及ぶ台風上陸により、日照不足及び登熟後期の高温等による登熟不良で、白未熟粒が発生し品質が低下したため未達成となった。様々な気象に対応できる栽培技術の確立に向け、必要に応じ関係機関と連携し、指導・助言等フォローアップを行い目標達成を図る。

別紙様式第1-10号

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	深川市	音江地区	平成26年度	平成28年度	深川市

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大	1	2	6	50%
	1	2	3	
② 農業の6次産業化				
③ 農産物の高付加価値化	2	5	5	40%
	0	2	2	
④ 経営コストの縮減	0	1	1	0%
	0	0	0	
⑤ 耕作放棄地の解消				
⑥ 農業経営の複合化				
⑦ 農業経営の法人化				
⑧ 雇用	1	2	2	50%
	1	1	1	

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)	実績を確認した資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)		
1	1	経営コストの削減 (千円/10a)	90.0	90.0 90.3	88.0 96.8	88.0 104.1	-705.0%	青色申告決算書
		雇用の確保 (常時雇用者:人)	0.0	1 5	1 5	1 5	500.0%	雇用契約書
2	2	経営面積の拡大(ha)	15.6	16.5 16.6	16.5 16.6	16.5 18.4	311.1%	農家台帳
		雇用の確保 (常時雇用者:人)	1	1 1	2 1	2 1	0.0%	雇用契約書
3	3	経営面積の拡大(ha)	10.6	11.6 10.6	11.6 10.6	11.6 12.2	160.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	91.5	95.0 44.7	95.0 86.5	95.0 59.6	-911.4%	JA出荷データ
4	4	経営面積の拡大(ha)	28.9	28.9 28.9	28.9 28.9	29.4 28.9	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	87.6	95.0 87.1	95.0 86.8	95.0 100.0	167.6%	JA出荷データ
5	5	経営面積の拡大(ha)	63.3	63.3 68.5	63.3 68.5	66.2 68.5	179.3%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	73.8	73.8 42.4	85.0 36.6	85.0 46.6	-242.9%	JA出荷データ
6	6	経営面積の拡大(ha)	17.5	17.5 17.5	17.5 17.5	18.0 17.5	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	60.5	60.5 17.9	70.0 72.4	70.0 51.0	-100.0%	JA出荷データ
7	7	経営面積の拡大(ha)	16.4	16.4 16.4	16.4 16.4	16.9 16.4	0.0%	農家台帳
		農産物の高付加価値化 (一等米比率:%)	54.8	54.8 0.0	70.0 83.6	70.0 71.3	108.6%	JA出荷データ

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

3年度目は、地区の成果目標2項目のうち「経営面積の拡大(50%)」については、目標達成のため土地の借用・集積を希望しているが、地区営農組合等で協議の中、対象経営体への賃貸借や売買に到らず、また離農や経営縮小見込み者の営農継続等の要因が重なり、未達成となったもの。引き続き農地中間管理機構の活用や市・農協等の指導、地域協議により、29年度中に目標達成を図る。

「農産物の高付加価値化(40%)」については、6月上旬から7月上旬の低温寡少については深水対策等の徹底により障害回避に努めたが、8月以降の3回に及ぶ台風上陸により、日照不足及び登熟後期の高温等による登熟不良で、白未熟粒が発生し品質が低下したため未達成となった。様々な気象に対応できる栽培技術の確立に向け、必要に応じ関係機関と連携し、指導・助言等フォローアップを行い目標達成を図る。

「経営コストの削減(0%)」については、法人設立後の経営が好調であり、順調に販売額を増加しているが、一方で設立当初に想定していなかった従事分量配当金等の支払い等が発生した結果、管理費が高騰したため未達成となった。引き続き目標時に定めた農業原価・販売費・管理費の見直しと削減に取り組み目標達成を図る。

「雇用(50%)」については、法人代表者が急病により逝去し、現状と同規模の経営を継続することが困難な状況となったため、経営規模を縮小することとしたことから、今後について適切な対応を協議しているところ。